



2021年1月12日

各 位

会 社 名 株式会社ショーエイコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 芝 原 英 司
(コード番号:9385 東証第一部)
問 合 せ 先 代表取締役専務 有 村 芳 文
電 話 番 号 06-6233-2636

2021年3月期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日に公表いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,861	百万円 869	百万円 833	百万円 541	円 銭 86.75
今回修正予想(B)	20,861	1,350	1,312	900	134.04
増減額(B-A)	0	481	479	359	
増減率(%)	0.0	55.4	57.5	66.4	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	19,115	628	632	406	64.01

(2) 修正の理由

当社グループは、高収益で成長性のある会社になるために事業領域の拡大、転換を進めてまいりましたが、この新型コロナウイルス感染症拡大が続く中においても、これまで注力してきた販促支援の企画提案による商品・販促品営業、消毒剤のボトル詰めや洗濯槽クリーナー剤等の充填セットの売上が大きく伸びました。加えて100円ショップやドラッグストア、小売販売店、量販店に対しても、衛生用品、清掃関係用具、手芸用品の企画提案を進め、その需要を上手につかめました。また7月からのレジ袋有料化に伴ない100円ショップ等で手提げ袋、レジ袋、ゴミ袋など好調に推移

いたしました。しかしながらこのコロナ禍において、各種イベントの中止や延期、販促品キャンペーンの自粛、旅行業界等への影響が大きく、封入封緘、物流の売上が落ち込み、充填セット売上においても、インバウンドの急激な減少により化粧品の充填セットの売上は想定していた額には届かず、結果売上高につきましては、前回発表予想通りになる見通しであります。

利益につきましては、低利率であった封入封緘、物流の売上が減少する一方で、高利率である充填セット売上、商品・販促品売上が伸びたこと、タイ子会社における業務改善、原材料価格の低下、また販管費が抑えられることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を上回る見通しであります。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上